

参加費
無料

認知症の本人と家族が
お互いに豊かな人生を送るために

7月21日(火) 午後2時～4時

会場 荏原文化センター 大ホール (中延1-9-15)

認知症の人との関わり方を考える講演会です
～「もっと頑張る」より、「関わり方を変える」ことから～

こんな人におすすめです

親や配偶者、地域の方の
もの忘れが気になっている

受診や
介護サービスにつなげたいが、
本人が嫌がる

できるだけ今の暮らしを
続けてほしいと思っている

つい注意したり、
怒ってしまったりすることがある

「どう声をかけたらいいのかな」と
迷うことがある方

講師

NPO法人 となりのかいご 代表理事



川内 潤 氏

上智大学文学部社会福祉学科卒業。老人ホーム紹介事業、外資系コンサル会社、社会福祉法人一廣会かないばら苑（川崎市麻生区）などでの在宅・施設介護職員を経て、2008年に市民団体「となりのかいご」設立。2014年に「となりのかいご」をNPO法人化、代表理事に就任。厚労省「令和2年度仕事と介護の両立支援カリキュラム事業」委員、育児・介護休業法改正では国会に参考人として出席。

申込

電話または電子申請

定員

100人(事前申込制)

※どなたでもご参加いただけます



▲電子申請はこちら▲

問合せ
申込み

高齢者地域支援課 認知症施策推進係
電話:03-5742-6042 FAX:03-5742-6882